

第191回教育研究評議会議事録

- 1 日 時 令和2年2月20日（木）13時30分～15時05分
- 2 場 所 本部大会議室
- 3 出席者 森脇，福井，江馬，野々村，鈴木，大藤，林，王，別府，山田，富樫，洞澤，
岩間，中島，村井，板谷，杉山，光永，海野，千家，浅井，丹羽，益川，小牧，
栗屋，山本，野村，細野，森田の各評議員
オブザーバー：吉田，松原
- 4 第190回の議事録を確認した。
- 5 報告事項
 - (1) 令和元年度第11回教学委員会(2/18)について
江馬評議員から，レジュメに基づき報告があった。
 - (2) 令和元年度大学機関別認証評価結果（案）への対応について
福井評議員から，資料1に基づき，令和元年度大学機関別認証評価結果（案）の地域科学部に関する指摘への対応として，地域科学部規程及び履修の手引き改正の要点について説明があった。本件については，今後，各学部への照会を経て，次回の教育研究評議会（臨時）にて審議願う旨報告があった。
 - (3) 役員会報告について
議長から，資料2に基づき報告があった。
 - (4) 次期学部長等について
議長から，資料3に基づき報告があった。
 - (5) 教育職員の雇用について
議長から，資料4のとおり教育職員及び特任教員を雇用した旨の報告があった。
- 6 審議事項
 - (1) 令和2年度教育推進・学生支援機構の組織について
江馬評議員から，資料5に基づき，令和2年度からの教育推進・学生支援機構の組織改組の提案があり，審議の結果，了承された。
 - (2) 社会システム経営学群（仮）設置計画案について
福井評議員から，学部等連係課程制度を活用した社会システム経営学群（仮）の設置計画案を作成している旨の発言があり，次いで，肥後新学部設置準備室長から，資料6に基づき，設置の背景と必要性，基本概要，連携協力学部の役割と位置付け，カリキュラムツリー等の

説明があり、審議の結果、各学部への設置計画書の照会を経て、次回の教育研究評議会（臨時）にて再度審議することとされた。

（３）教育学部の入学定員について

江馬評議員から、資料７に基づき、教育学部の入学定員の変更について提案があり、審議の結果、了承された。

（４）東海国立大学機構審議体制等に係る関係規程案について

大藤評議員から、資料８に基づき、東海国立大学機構審議体制等に係る関係規程案について提案があり、審議の結果、了承された。

（５）学則及び大学院学則の一部改正等について

大藤評議員から、資料９に基づき、学則及び大学院学則の一部改正について、各規則の改正概要の説明があり、審議の結果、了承された。

（６）教育職員の任期を定める規程の一部改正について

大藤評議員から、資料１０に基づき、任期を定めて任用する教育研究組織として、新たに教育推進・学生支援機構にプロジェクト対応型組織を追加することに伴い、教育職員の任期を定める規程の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、了承された。なお、本議案については、役員会に附議することとされた。

（７）令和２年度岐阜大学授業料免除制度について

大藤評議員から、資料１１に基づき、令和２年度岐阜大学授業料免除制度について説明があり、審議の結果、了承された。なお、本議案については、役員会に附議することとされた。

７ 資料配付事項

以下の事項について、各評議員から、資料に基づき連絡があった。

- （１）岐阜大学における令和２年４月１日（水）の流れについて（資料１２）（大藤評議員）
- （２）「エンジン０１ in 岐阜」の開催について（資料１３）（大藤評議員）
- （３）岐阜大学におけるハラル推奨メニューの提供について（資料１４）（大藤評議員）
- （４）新型コロナウイルスについて（資料１５）（山本評議員）

８ その他

・人事関係規則等の制定について

大藤評議員から、人事関係規則等の制定について、各部局等へ意見照会を行った結果、特段の意見はなかった旨の報告があった。

9 次回の開催について

- (1) 次回（臨時）は，3月17日（火）大会議室において，9時から開催することとされた。
- (2) 次々回（定例）は，3月26日（木）大会議室において，13時30分から開催することとされた。